

# こんにちは、 日本共産党井上けんじです

日本共産党南地区委員会 ☎ 371-9164 自宅 ☎ (FAX 兼用) 691-3323

日本共産党京都市会議員団 ☎ 222-3728 FAX 211-2130 '15年2月1日号

市会議員団ホームページ <http://web.kyoto-inet.or.jp/org/cpgkyoto/> E-mail [cpgkyoto@mbox.kyoto-inet.or.jp](mailto:cpgkyoto@mbox.kyoto-inet.or.jp)



## 市長、老人医療の窓口負担を2倍へ

### 政府と知事に追従。力を合わせ、議会内外で反撃を

市長と知事が、老人医療値上げの方針を決めました。65〜69歳で、下の説明の①または②に当てはまる場合、医療窓口負担の現行1割(老人医療制度)を、倍の2割にするというものです。

昨年、政府が、70〜74歳の高齢者の負担を2割に値上げ(昨春70歳になった人から)したことを追従、「それより若い年齢が1割のままなのはおかしい」というのが市長と知事の理屈です。

#### 老人医療費支給制度

※ 対象は、健康保険加入の65〜70歳の方で、  
①本人・配偶者・扶養義務者が所得税非課税または、  
②本人・配偶者・扶養義務者の所得が基準以下で  
a寝たきり、又はb一人暮らし、又はc家族が60歳以上・18歳未満・障害のある方  
※ 前もって手続きすれば、窓口負担が1割に。

今春は介護保険料の値上げも予測されるなど、高

齢者の生活が増々厳しくなる中で、窓口負担値上げは、深刻な受診抑制(行きたくてもお医者さんにかかれぬ)を招き、一層の重症化が危惧されま

一方、子どもの医療費助成は、「通院負担一カ月限度額三千円」の対象が、中学校卒業まで拡大される予定です。詳細は次号でお知らせします。

加えて政府は、今後、75歳以上の高齢者の保険料も大幅値上げの予定など、国・府・市一体となった高齢者いじめが続きます。

## とこへ行った「景観政策」 市長、高さなど大幅規制緩和

市長が、JR京都駅周辺などで、高さ規制や容積率(注)などを大幅に緩和する方針を明らかにしました。「景観政策」と称し、市民には強引な看板撤去などを押し付けながら、一方、市内各地で「例外」をどんどんつくって

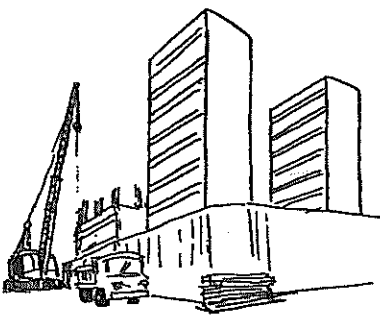
条以北の河原町通沿線、上鳥羽学区東部、久世高田町などで、規制緩和されようとしています。2月16日まで市民意見募集中です。詳細は井上議員迄。または1月の市民新聞にて。

います(京大病院や島津製作所、京都会馆や山ノ内浄水場跡地等)。南区では、京都駅八条口や九

(注)容積率とは、敷地面積に対する延べ床面積のことで、例えば二百㎡の土地に二百㎡のビルを建てるとするとこの場合、敷地面積に対する建床面積は50%で、これは建ぺい率といいますが、容積率は、一階建なら50%、二階建なら100%、三階建なら150%等となります。景観を守る為に、高さは何mまで、建ぺい率・容積率は何%まで等



文化財を火災から守ろうと、26日、東寺で防災訓練。地元消防分団の皆さんも放水など、大活躍。



と、地域毎に決められています。緩和とは、大手ビル所有者などの利益の為に、この制限(規制)基準)をゆるく(大きく)することです。

#### 最近の 相談から



◎大阪で定年退職、事情で借家を出なければならず、親類を頼って京都へ。家探しと今後の生活について井上議員と相談中。  
◎労災の再発の相談中。

**安倍政権の暴走ストップ!**  
政治を変える **府民大集会**  
2月15日(日) 午後2時開会  
京都府立体育館 北区大府第  
日本共産党  
主催：日本共産党京都府委員会



九条健康友の会総会・新年会(1/25)